



群私幼

No.
1
7
1

2015年(平成27年)6月10日発行

(一社)群馬県私立幼稚園・認定こども園協会

発行人 原 徳明

編集人 高月 広喜

群私幼事務局/☎371-0854 前橋市大渡町1-10-7

群馬県公社総合ビル6F 私学センター内

TEL.027-280-6206

FAX.027-280-6208

URL・http://www.gunshiyou.jp/



父の日親子工作教室 パパもしっかりもっていてねー

CONTENTS

- ② 27年度定時総会から
ごあいさつ
*原 徳明 群私幼協会長
 - ③ 着任のごあいさつ
*半田 良幸 学事法制課長
27年度各部の活動方針
*総務部長 権頭 俊澄
*研究部長 柳 晋
*経営振興部長 中村登美子
 - ④ 各種委員会の計画等
*研究委員会
*適性検査実行委員会
*広報編集委員会
*ニューリーダーの会
 - ⑤ 私のとおきおきの時間
ほほえみインタビュー
 - ⑥ 群私幼新役員のプロフィール
 - ⑦ お世話になった先生方
学事法制課人事異動
 - ⑧ たより
研修だより
*新採研(前期Ⅰ)(4/2)
*新採研(前期Ⅱ)(4/21)
- 関東地区情報
編集後記

ニューリーダーの会 総会

5月8日にホテルサンダーソンにてニューリーダーの会の総会が開かれました。

総務部長に同席していただき、1年間の事業及び会計報告と今年度の計画や予算の審議、また協会の名称変更等に伴う、会則の見直しについても話し合いが行われました。

今回は役員の変更もあり、新しい代表幹事と5名の幹事・1名の監査人が選出され、新体制となりました。

今年度より監査人として、ニューリーダーの会担当理事の先生が就いたこともあり、初心に返るつもりで、今後の運営と活動についての指導を仰ぎながら、会の活性化と会員相互の親睦を深められるよう全会員が協力し合える会になればと思います。(高月/記)



第51回 定時総会



開会にあたり祝辞を述べた大澤知事

一層の協力関係を保ち、子ども達の健全な成長発達に共に立ち向かうべくお言葉をお賜った。

議事としては

- (1) 平成26年度事業報告
 - (2) 平成26年度収支予算と監査報告
 - (3) 会員の移動
 - (4) 平成27年度事業計画(案)
 - (5) 平成27年度収支補正予算(案)
 - (6) 役員改選について
- それぞれ満場一致にて決定された。

総会終了後、同会場にて意見交換会が実施され、群馬県総務部学事法制課長の半田良幸様より激励のご挨拶を頂戴し県担当者の方々と意見情報交換が行われ新制度の施行により現場での様々な不安や不明瞭な点について有意義な話し合いが行われ、行政と現場が協力し「全ての子ども達の最善の利益の為」に貢献することをそれぞれ心に誓い日程を終えた。

(田代/記)

平成27年5月12日、ホテルラシーネ新前橋にて、群私幼第51回定時総会が開催された。

本協会が「一般社団法人群馬県私立幼稚園・認定こども園協会」となり初めての総会が開かれ、原会長より新制度が施行され本会の持つ社会的重要性を再認識し「子どもがまんなかPROJECT」を通じて子ども達の未来に貢献しよう、新制度に向けた意気込みが語られた。

来賓のご祝辞に群馬県知事大澤正明様より私立幼稚園・認定こども園に子ども子育て支援新制度施行により、県当局と



審議事項について説明をしている場面

就任のご挨拶



(一社)群馬県私立幼稚園・認定こども園協会会長

原 徳 明

「主体的な学びを育成する幼児教育」

本協会は、一般社団法人に移行後、平成27年2月開催の臨時総会において、会員各位のご賛同を得まして、満場一致で団体名称や定款変更が承認され、「群馬県私立幼稚園・認定こども園協会」と組織改革を行いました。

また、現場では本年4月から子ども子育て支援新制度への移行も始まりました。皆様方のこれまでのご努力に改めて敬意を表するとともに、先人達が築き上げてこられた私立幼稚園の歴史と信頼の上に、幼稚園あるいは認定こども園として、それぞれの機能を生かしながら、子ども達の最善の利益を目指して、幼児期の質の高い教育・保育を実現していく責務があります。

幼稚園教育は、子どもが主体的に活動できる良質な環境が確保され、子ども自

身の力で、周囲にある様々な事象を意味付けし、自分でできる領域を広げていく教育が重要であり、そのために幼稚園には園庭や保育室、遊戯室など最低限確保されなければならない環境が幼稚園設置基準で規定されており、その空間で質の高い教師や保育士と共に生活することによって幼児期の学びが保障されています。言い換えれば、子ども達が生き残れる環境が、設置基準の厳しかった幼稚園のDNAを引き継いだ施設には保障されていると言うことです。

移行により意識改革が求められている中、日本の幼児教育をどのように考えて行くのが大切ですか。満3歳以上は、今回の制度改革によって「2省2制度」から「3省3制度」となり、幼児期から文部科学省での一貫した教育行政の確立のために、全日私幼連では「(仮称)幼児教育振興法」制定と、幼児教育の無償化の実現に向けて具体的な動きが始まる見込みです。

各加盟園におかれましても、私立幼稚園の社会的な役割・責任が年々高まっていることを十分に認識し、園外への積極的な研修参加、地域の子育てセンターとしての役割を充実させ、公益性を持つ時代が存在していることをさらに自覚していかねばならないと考えます。

着任のじゅあつせい



群馬県総務部学事法制課
課長 半田 良幸

4月1日付けで、東京事務所から学事法制課長に異動してまいりました。

東京勤務では、同窓会など、東京にお住まいの群馬県出身者の集まりに出席する機会を得ました。そこで皆さんからは、生まれ育った群馬が懐かしい、と伺いました。幼い頃の思い出、生まれ育った地での教育、特に幼児教育は人間形成に重要な役割を果たすことを実感しました。

大学進学や就職で、東京へ多くの人が流出しています。東京の一人勝ちと言われる状況で、地域が空洞化し、地域の停滞が深刻化する恐れもあります。東京に住んでいる人が群馬で暮らしたくなる、群馬で住み続けたくなる、こうした地域づくりができることを願っています。

現代においては、地域社会とのつながりが希薄になり、仕事と子育てを両立できる環境の整備が十分でなかったり、子育てに対する不安を感じる人も少なくあ

りません。国では、子ども・子育て支援新制度を4月から開始しました。県でも、若い世代の子育ての希望を実現するとともに、次世代を担う子ども一人ひとりが健やかに成長できるよう支援を進めています。子ども未来局を新設したのもその一つです。

質の高い教育、特に重要な幼児教育について、全国でもトップレベルの水準の私立幼稚園助成の維持・充実を目指し、子ども未来局と一緒に、頑張っていきたいと思っております。

三部長に今年度の活動方針を聞く

総務部の主な活動方針

総務部長(副会長)

権頭 俊澄

○総務関係
・効率的で正確な事務処理システムを検討します。

・子ども子育て支援新制度に合わせて改定した協会組織が予想通り機能するかどうか検証しながら、現状に対応した諸規程の改善を図ります。

○広報活動
・機関紙「群私幼」の発行

・群私幼ホームページをタイムリーな情報提供ができるように刷新し充実を図ります。

○本協会加盟園に有用な人材確保ができるように「教諭・保育士適性検査」と「就職説明会」を実施します。

○未来を担う人材の集う「ニューリーダーの会」との連携をはかり協会に活気をもたらします。

平成27年度 就職説明会

期日 平成27年7月12日(日)

会場 ホテルラシーネ新前橋

日程 9時00分～ 参加園受付

9時30分～ 参加者(学生)受付

10時00分～13時00分

各園説明会

(実行委員長/金子 仁)

研究部の主な活動方針

研究部長(副会長)

柳 晋

乳幼児期の子どもを取り巻く環境は未知数的に様変わりし、保育(養護的行動が不可欠な教育活動)としてのニーズもそれに追従していかねばなりません。今期も研究部長の責務を与えられ、重みと

厳しさを実感しております。研修を中心にしながらお互いの垣根を低くし学び合える場を模索してまいりたいと考えます。決して新しいことばかりを取り入れて組み直すことが革新ではありませぬし、本質を大事にしていればそれで十分なのかと問えばそうとも言えませぬ。その両立を図りながらバランスを重視できれば幸いです。

今後強化したいこととして、①会員園が自らの保育を公開することによって専門性を強化しながら更に内容を充実できるように場を確保し、そのお手伝いを推進します。②生活や発達の連続性をさらに幅をもつて探求し、3歳未満児の発達の特性をその後に活かすための研修内容も充実させていきます。

継続とはいいながら、3年、5年、10年目研修をはじめ免許更新講習はもちろんのこと、それ以外に各種研修(園内・園外・インフォーマルなものも含めて)をどう取り入れていくかが課題ではないでしょうか。実際、一人ひとりの各種研修会に参加する頻度が高くなってきたように思われます。そこをバランスよくリンクさせるのも専門性の一つですし、保育ニーズに応えるには、常に技術力を磨き続けることが求められます。「学び合える組織作り」に、ご理解、ご協力を賜ります。

経営振興部の主な活動方針

経営振興部長(副会長)

中村登美子

子ども子育て支援新制度がこの4月より施行されました。群私幼でもそれぞれの園が4つの類型に分かれスタートをきりました。まだこれから新制度への移行の動きは続くと思います。現在、各市町村の新制度に対する対応はそれぞれ違っており、県内の中核市2市を比較しても温度差があります。今年度の経営振興部としては、新制度に移行してどう変化したのか、各類型園の問題点など設置者園長会で取り上げて行きたいと思えます。

皆さまの貴重なご意見など、どしどし寄せていただき、また、多くの設置者・園長の方々にご参加いただき意義のある設置者園長研修会が行えるようご協力をお願い致します。

また、本協会PTA連合会も新たなスタートを迎えます。協会とPTA連合会が連携して私立幼稚園及び認定こども園への理解が深まるよう努めて行きたいと思えます。

〈主な事業〉

- 主任研修会
- 園児送迎バス運転者講習会
- 施設の類型別グループを設置し支援する。
- 設置者園長研修会2回
- 本協会PTA連合会活動との連携
- 県内各地区の子育てセミナー等の支援
- その他

各種委員会の計画等

◆研究委員会◆

中堅の先生方で構成する各地区の研究委員会の内容充実と、協会の各種研修会へのお力添えをこれまで同様にお願いたします。今年度は理事・監事の改選の年に当たり、各地区から選任される群私幼研究常任委員の先生方も記載名簿のとおり一部重任で再編されました。なお、各園からは研究委員の先生方を派遣していただくようお願いいたします。

○常任委員(平成27・28年度)

- 中部地区 関口 智行(認山王幼)
- 伊藤まり子(認天和根幼) 山田 芳裕(認形幼)
- 割田 真美(白ばら幼) 工藤沙智子(静和第一幼)
- 西部地区 鈴木 優子(清風幼)
- 須藤 千絵(七市幼) 相川 洋己(認えこども園)
- 今江 郁子(高崎天使幼) 八木 法子(さむび幼)
- 東部地区 小野美智子(認えのきこども園)
- 澤田 紀子(認若葉幼) 新藤代里子(日ゆり幼)
- 青山真由美(認豆郷幼) 金子 和美(認さまち幼)

◆広報編集委員会◆

編集長は再任、新体制でスタートします。これから2年間、よろしくお願ひします。

(敬称略)

- 編集長 高月 広喜(認大和根幼/総務部)
- 副編集長 小林 勝(静和第一幼/経営振興部)
- 竹前 基愛(光幼/研究部)
- 協力委員 栗原 啓祥(認清心幼/中部)
- 関口 智行(認山王幼/中部)
- 押江恵美子(駒寄幼/中部)
- 河上 崇(認えのきこども園/東部)
- 茂木 直(こひつじ幼/東部)
- 加藤めぐみ(すぎの子幼/東部)
- 北原菜美子(櫻丘幼/西部)
- 中村 舞衣(高崎健康福祉大附属幼/西部)
- 長い間協力をいただき、お世話になった先生方です。ありがとうございました。
- 【退任】
- 副編集長 守山 俊尚(認いずみ幼)
- 田代 経量(認沼田幼)
- 熊田 俊道(認明星幼)
- 近藤 栄美(渋川大島幼)

◆群馬県私立幼稚園・認定こども園 幼稚園教諭・保育士適性検査実行委員会◆

平成27年度 適性検査は次のとおり実施します

- 期日 平成27年8月29日(土)
- 会場 高崎商科大学
- ①一般教養(基礎的な専門分野も含む)
- ②教職教養その他(記述式)

※詳細については6月下旬までに、各園に実施要項を送付致します。

(適性検査実行委員長/守山 俊尚)

◆ニューリーダーの会◆

- 木部いずみ(認さぎさまち幼)
- 三津田敬子(堤ヶ岡幼)
- 丸山 香積(すみれ幼)

(編集委員長/高月広喜)

5月8日に平成27年度「ニューリーダーの会」総会を開き、新執行部での体制がスタートしました。(敬称略)

- 代表幹事 茂木 直(こひつじ幼)
- 副代表幹事 権頭 泰澄(ポケット幼)
- 今井 啓太(二子山幼)
- 原 徳応(長野幼)
- 会計担当幹事 丸山 香積(すみれ幼)
- 鈴木 淳志(田部井幼)
- 監査人 金子 仁(群私幼理事)
- 関口 智行(認山王幼)

また、今年度は2名の新入会員を迎え、計28名で活動していきます。

- 新入会員紹介 田代 浩輝(認沼田幼)
- 須藤 恵介(認いずみ幼)

【主な活動】

- 視察研修会 会員園等の幼稚園を訪問して、保育や施設の見学を行い、意見交換をします。また、県外の園でも、先進的な取り組みをしている園を見学し、さらなる幼児教育の質の向上を目指します。
- 勉強会・会員交流会 会員同士で研究課題を決めて勉強会を行います。保育の取り組みに関することから、制度に関する勉強会、防災などのマニュアル作りなど、その時に必要とされている課題を取り上げて意見を出し合います。

(代表幹事/茂木 直)

「土と水と光と私」

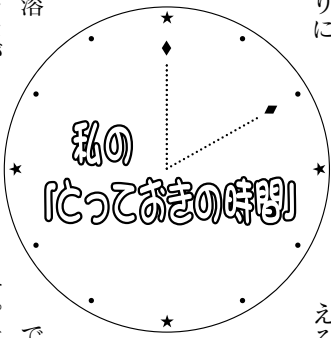
マーガレット幼稚園

園長 都 澤 しづ子

吾妻の中山間地に生まれ育った私は幼少の頃より自然界に大変興味を持っていました。崖っぷちに咲く山百合の強烈な匂いや川の源流に近い崖に渡り鳥の群れを発見し、息をひそめてどきどきしたものでした。傍らには何時も母がいて一緒に感動しました。母は小さな畑を借りて野菜作りに勤しむのが好きでした。

母の影響もあって私は15年ほど前からここ玉村の地で農業公社が管理するふれあい農園のメンバーとなりました。最初は砂地で浅間の噴火の溶岩礫がごろごろ出てきましたが耕作を始めて年数が経ち理想的な土壌に生まれ変わりました。たまねぎやニンジンじゃがいもサトイモありとあらゆるものに挑戦してみました。大豊作の時も凶作の時も経験しました。土壌の中のバクテリアとの対話ができるようになればきつとプロの農業者になれるのでしょうか。土は私の手の平からストレスを吸い取ってくれます。至福の時です。

さて、じゃがいもは半分は切って植



えるし、さつま芋の苗はつるです。土の中の魔法であるな！大きなお芋に育たなんて！本当にふしぎ！！この不思議を体験させようとマーガレット幼稚園では園舎の隣にある畑でお芋の二毛作をしています。毎年3月に植え6月上旬にジャガイモを掘り、整地し、さつま芋苗をうえます。11月に収穫しますが全園児が嬉々として作業に励む姿は感動的です。幼い頃にこそ土との体験を忘れてはいけません。農業は神様に一番近い仕事。土は人が生きる土台。そしてアグリカルチャーはカルチャーに通じることを肝に銘じ、土を耕し、心を耕し、子ども達の豊かな成長を希望の光として頑張っていきたいと思えます。



① 幼稚園の先生になった理由は？
幼いころの保育園の担任だった優しく笑顔の素敵な先生への憧れの思いが一番の理由です。その先生が結婚され辞められた時、幼いながら悲しく涙したことを覚えて

② 忘れられないエピソード
初めて年長担任を持った時、卒園式の劇発表の練習を長く欠席していた園児が卒園式の日に登園した時、不安と動揺を覚えていた私に、「みんなと一緒にやらせて大丈夫よ。」と先輩先生の一言。見事に何の違和感もなく溶け込んでくれたことです。子どもを信じて待つことの大切さを味わった出来事でした。

③ 自園の一言PR (プチ自慢)
やはり森のキャンプ場と、園長自作のツリーハウスかな？自然の中で身を任せ遊ぶことのできる自然豊かな環境、そして縦割り保育とコーナー保育の中で、目的意識をもって遊び、思いやりの心が育てられることです。

④ 休日の過ごし方
長期休みは旅行に行き、時々スキューバダイビングをし、きれいな海に潜り、自然の偉大さを感じ、心のリフレッシュ

木の実幼稚園 主任 金子 恵子

をします。お花も好きで色とりどりのフラワーガーデンに出かけたります。私もします。
⑤ 主任として心がけていること
幼な子の内面の心の訴えを感じとれるよう努力しています。また、保護者の方々の悩みや相談に耳を傾け、共に考えたり悩んだりできる保育者でありたいと日々過ごしています。
⑥ 今気に入っていておすすめなもの
1ヶ月ほど前に購入した大麦若葉の青汁です。コレステロールが気になるため、穏やかにコレステロールを抑えるキトサン入りの青汁です。抹茶のようでとても飲みやすく、気に入って毎日飲んで

ほほえみ インタビュー (44)



新役員の顔

PROFILE

Q & A

会長に再任された原会長のもと新理事会において、副会長（三部長）の選出と各理事の所属が決定された。総務部長に権頭俊澄先生（ポケット幼稚園）、研究部長に柳晋先生（富士見幼稚園）が再任され、経営振興部長に中村登美子先生（高崎商科大学佐藤幼稚園）が選任された。3名の理事がそれぞれ退任・就任し新たな体制でスタートした。長年にわたり会長職にあつた実績と行動力のある原会長のもと20名が一致団結し、運営や幼児教育を取り巻く様々な課題に取り組みことが期待される。

▼プロフィール 役職・所属・名前・園名・園での役職

①誕生日は？ ②好きな食べ物？ ③動物に例える？
④欲しいものは？ ⑤行つてみたい所は？（敬称略）

*は適性検査実行委員



会長
はら とくみょう
*原 徳明

- 長野幼稚園 園長
- ①12月15日
 - ②納豆・山芋
 - ③干支の「未」
 - ④悠久の時間
 - ⑤小笠原諸島



副会長
(研究部長)
やなぎ すすむ
柳 晋

- 富士見幼稚園 園長
- ①8月1日
 - ②ポルドーの赤ワイン
 - ③レッサーパンダ
 - ④ガレージ
 - ⑤遠野



副会長
(総務部長)
ごんどうしゅんちやう
*権頭俊澄

- ポケット幼稚園 園長
- ①4月2日
 - ②おいしいラーメン
 - ③ナマケモノ
 - ④時間
 - ⑤極楽



副会長
(経営振興部長)
なかむらとみこ
*中村登美子

- 高崎商科大学佐藤幼稚園 園長
- ①10月27日
 - ②お寿司
 - ③犬（スタンダードプードル）
 - ④体力
 - ⑤北欧
(フィンランド・ノルウェー)



理事
(研究部副部長)
もりしたゆきお
*森下幸夫

- (認)金山幼稚園 園長
- ①5月22日
 - ②豆腐
 - ③つぎぎ
 - ④心の余裕
 - ⑤知床半島



理事
(経営振興部)
やまだかえこ
山田佳栄子

- 藤岡幼稚園 園長
- ①1月21日
 - ②寿し
 - ③オランウータン
 - ④1等の宝くじ
 - ⑤東日本大震災復興祈念
東京特別演奏会
(浜離宮)
(佐渡裕&スーパーキッズオーケストラ)



理事
(総務部)
かね こ ひとし
金子 仁

- 木の実幼稚園 園長
- ①6月6日
 - ②最近ダイエツトのため野菜サラ夕にはまっている
 - ③森のくまさん
 - ④園庭に野外キッチンを造りたい
 - ⑤新婚旅行で行つたパラオ諸島に再び：きれいな海に潜りたい



理事
(総務部/書記担当)
はちす かかずお
*蜂須賀和夫

- 国分寺幼稚園 園長
- ①8月21日
 - ②何でも好きです
 - ③ジャガー
 - ④どこでもドア
 - ⑤月面



理事
(研究部)
こわせ たかみ
小和瀬たかみ

- 高崎健康福祉大学附属幼稚園 園長
- ①11月27日
 - ②果物
 - ③猫
 - ④時間（料理する時間）
 - ⑤五島列島



理事
(経営振興部/広報担当)
こばやし まさる
小林 勝

- 静和第二幼稚園 園長
- ①9月24日
 - ②そば（めん類全般）
 - ③イノシシ
 - ④自分の自由に出来る休日（1ヶ月間）
 - ⑤ハワイ



理事
(総務部副部長/
適性検査実行委員長)
もりやましゅんしやう
*守山俊尚

- (認)いずみ幼稚園 園長
- ①4月26日
 - ②ラーメン
 - ③ヒョウ（自分じゃわからないので職員に聞いてみました「群れをなさないところが…」だそうです）
 - ④慧眼無双のオ
 - ⑥ホワイト（フンピーチ（オーストラリア）



理事
(研究部)
くしぶちやうすけ
榊洋介

- ちぐさ幼稚園 園長
- ①8月27日
 - ②やきとりとシュークリーム
 - ③やぎ
 - ④ドローンと健康
 - ⑤キューバ

| | | |
|--|--|---|
| <p>すぎの子幼稚園 園長 理事 (経営振興部副部長) ちくけんじ *知久賢治</p> <p>①5月20日 ②ぶどう ③馬 ④時間 ⑤アイスランド</p> | <p>(認)沼田幼稚園 副園長 理事 (研究部) たしるきようりょう 田代経量</p> <p>①1月11日 ②お肉 ③人間 ④飛行機 ⑤月</p> | <p>共愛学園幼稚園 園長 理事 (研究部) しらいし ゆきこ *白石由紀子</p> <p>①7月24日 ②果物・お寿司 ③なまけもの ④休暇 ⑤口ケットに乗って地球を見たい</p> |
| <p>(認)明星幼稚園 園長 理事 (経営振興部/P連広報担当) くまだ としみち *熊田俊道</p> <p>①10月21日 ②ラーメンと餃子 ③シロクマ ④1ヶ月くらいの休暇 ⑤今はスリランカに行ってみたい</p> | <p>(認)大利根幼稚園 園長 理事 (総務部/広報委員長) たかつきひろ き *高月広喜</p> <p>①7月23日 ②麺類と肉 ③ラクダ ④自由な時間 ⑤海がきれいなところ (モルディブ・タヒチとか)</p> | <p>(認)のびのび幼稚園 園長 理事 (研究部) すだ ゆきひろ *須田征洋</p> <p>①9月23日 ②スパゲッティ ③ヒヨウ (動物占い診断の結果) ④幸せ ⑤宇宙</p> |
| <p>わかくさ幼稚園 園長 監事 こばやし かずひろ 小林一博</p> <p>①4月28日 ②嫌いな食べ物がありません ③アルパカ ④タイムマシン ⑤自分が存在していない「過去・未来」</p> | <p>ひまわり幼稚園 園長 理事 (経営振興部) こうつか ゆたか *高塚 豊</p> <p>①7月4日 ②お好み焼き ③カピバラ ④ポーツコート(いることが多いから) ⑤沖縄</p> | <p>愛の光幼稚園 園長 理事 (研究部/広報担当) たけまえ もと 竹前 基</p> <p>①11月9日 ②バナナ ③キリン (ひよろつとした姿と目元が) ④ネクタイ ⑤北海道</p> |
| <p>■お世話になりました。 今年度の役員改選で退任された先生方、長い間ご尽力いただき、ありがとうございます。 〔前理事〕 *枝井 秀栄 先生 (認)第二ひかり幼稚園園長 *高橋 恵子 先生 (前)田部井幼稚園園長</p> | <p>公認会計士福田泰久事務所 所長 ふくだ やすひさ 福田泰久</p> <p>①10月7日 ②力キフライ ③蟻 ④毛髪 ⑤四国</p> | <p>阿佐美幼稚園 理事長 ふじゅうぎしやう 藤生義昭</p> <p>①11月11日 ②ブドウ ③クマ ④森 ⑤ヨーロッパ一周</p> |


お世話になりました。

☆前学事法制課 課長 中村 弘子 様
(こども未来局長へ)
☆前学事法制課 次長 湯澤 元 様
(商政課次長へ)
☆前学事法制課 私学振興係長 岡庭 博隆 様
(総務部総務課 企画予算係長へ)

☆学事法制課 課長 半田 良幸 様
☆学事法制課 次長 武井 俊彦 様
☆学事法制課 私学振興係長 栗田 知明 様

■学事法制課人事異動
よろしくお願ひします。
☆学事法制課 課長 半田 良幸 様
☆学事法制課 次長 武井 俊彦 様
☆学事法制課 課長 栗田 知明 様

〔前監事〕
*北原 美知子 先生
(櫻丘幼稚園園長)
*福島 秀起 先生
(認)ぐんま幼稚園園長



たより

おめでとうございませす。

○旭日双光章

北村 久瑩 先生

(こだま幼稚園理事長)

○県総合表彰

小和瀬 たかみ 先生

(高崎健康福祉大学
附属幼稚園園長)

研修だより

新規採用教員研修

前期Ⅰに参加して

渋川大島幼稚園 佐藤 栞穂璃

前期Ⅰでは、幼稚園教諭としてどのようなことを大切にし、仕事をしたら良いのかを学ぶことができました。新任教師として、報告、連絡、相談を怠ってはいけないことや先輩からの助言を自らの学びとすることなどの重要性を感じました。柴崎正行先生、河村都先生のご講話からは、子どもにとって先生とはどのようなあるべきなのかを知り、私も子どもにとって素敵な先生になることができるよう努めたいと思いました。

またパネルディスカッションでは先輩からお話を聞き、不安なことの解消や気

をつけなければならぬことを知ることができました。

河村先生のお話の中で、1年後3年後の自分がどのようになっていたか目標を立てることが大切であるということがありました。私も、まずは1年目という山をのぼりきった時どうありたいかを考え、それを目標に頑張りたいと思います。

新規採用教員研修

前期Ⅱに参加して

櫻丘幼稚園 渡邊 沙也香

前期Ⅱに参加し、教師としての心構えや幼児教育の現状と課題、メンタルヘルスや社会人としてのマナーについて学ぶことができました。講義の中で、教師が子どものモデルであり、心のよりどころになることや同僚との報告、連絡、相談が大切であることを再確認することができました。また「なによりも子どもの心を大切に」という都丸先生の言葉に感銘を受け、常に子どもの立場になり行動していきたいと感じました。そして幼児教育に関わる社会の変化、その変化に伴う子どもの変化を知り、幼児を理解し向上心を持つて質の高い保育ができるよう努力していきたいと思いました。社会人としてのマナーを身につけ、心に余裕をもった保育をすることで、幼児や保護者、同僚から信頼される教師になれるよう頑張っていきたいと思えます。

● 情報 ●

※「関東地区教員研修

茨城大会」

3年目以上の先生はより広い見識で自分のキャリアアップを図ることが大切です。関東地区教員研修茨城大会にふるってご参加ください。

開催日時：8月4日(火)12時30分～

5日(水)15時40分

主な会場：つくば国際会議場 他

大会テーマ

「子どもの『今』に寄り添い、子どもと『未来』をきずく」～大事なものとは変わらない～

*参加申し込みは6月10日(水)までに群私幼事務局あてにお願いします。

群馬県の割り当ては次のとおりです。

一般フォーラム 7

【地域・家庭支援・保護者とのかわり】

外部ゲスト／柴崎正行(大妻女子大学)

内部ゲスト／中村登美子

(高崎商科大学佐藤幼稚園)

コーディネイター／

榊渕洋介(ちぐさ幼稚園)

提起者／石井晴美(東横野幼稚園)

原麻理子(認えのきこども園)

解説)群馬は、昨年の栃木大会からの研究テーマを継続し、2年目としてさらに

研究内容を掘り下げます。「社会・家庭

の深刻な状況を園が知ること、少子高齢

化から少子人口減の近未来へ向け、外から見た幼稚園はどうあることが望ましくなっていくのだろうか。施設機能や保育形態の違いを超えた一教員の集合体として「今を生きる子ども」「将来を見据えた望まれる子ども」など、子どもを中心に活発に意見を交えましょう。今再び「健全な社会の創生と子育て」へ矛先を向けられればと考えます。

化から少子人口減の近未来へ向け、外から見た幼稚園はどうあることが望ましくなっていくのだろうか。施設機能や保育形態の違いを超えた一教員の集合体として「今を生きる子ども」「将来を見据えた望まれる子ども」など、子どもを中心に活発に意見を交えましょう。今再び「健全な社会の創生と子育て」へ矛先を向けられればと考えます。

おくやみ

平成27年4月21日

学校法人 陽光学園 ひまわり幼稚園

理事長 清水俊一 先生(66歳)

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

(柳/記)

編集後記

新制度を迎えてから初めての発行となりました。協会名は変更となりましたが略称については「群私幼」を引き継ぎ、広報誌についても「広報・群私幼」のままで発行する運びとなりました。

新制度により協会でも様々な場面で保育に関することが取り入れられてくるかと思えますが、広報の内容についても、そのようなことを踏まえながら、新たな体制のもとで知恵を出し合い、現場で役立つような情報を提供できるよう活動していきます。

(高月/記)

■次号172号は、平成27年10月1日(水)に発行予定です。